



週報

■6月は、『ロータリー親睦活動月間』

第1524回例会

2018年5月31日 Vol.32/No.42

■本日の例会 / 第1525回 平成30年6月7日(木)

- 会長・幹事報告
- 各委員会報告・各委員長
- 台湾龍山RC訪問報告・篠原 英介委員長
- 年間総括プログラム・各委員会

【出席率状況報告】

- ・会員数…………… 52名
- ・出席者…………… 33名
- ・欠席者…………… 19名
- ・出席率…………… 63.46%
- ・5/10の修正出席率… 71.15%

■会長挨拶



田中 寿 会長

先日、私どものオフィスの仕事ですが、ある会社の採用担当者の研修をお受けしました。

最近、人材不足、求人難という事で採用が上手くいかないという事象が数多見られます。

そんな中で、その企業は面接の在り方を変えたい、採用した社員を定着させたいとか辞めない人材を探したいという考え方をしてみたらどうだろうかと言う事で、研修をしてみました。

従来は、この会社に入ってどういう社員になりたいか、何をしたいか、どういう働き方をしたいか、と言う様な観点で人選していた企業が多かったのではないのでしょうか？

最近大きく変わったのは、例えば学生時代に挫折した経験を持っているか？きつく苦しい事を経験したことはないか、それらのイベントをどう乗り越えてきたかと言う様な点に観点を置いて面接する企業が増えてきています。

面接の形も少し変わってきており、極論すれば面接官と世間話をするような雰囲気、世の中の話をしてみたり、本人の人生観を聞き出すような努力をする等、いろいろ工夫している様子が顕著になってきています。

先日の企業では、人事の方たちに進めたのは、一人一人の面接に時間を掛けて、話をしてみようという事を進めました。

人手不足の傾向はますます顕著になってくると思います、そしてますます売り手市場と言われる状況は続くでしょう、最近では求職者の方が面接官の態度や言葉を見て相手先企業を値踏みする傾向も現れています。採用担当者の服装や身だしなみ、言葉、考え方で起業を

選別する事もあるようです。確かに採用担当者の研修は重要になってくると思います。

■幹事報告



生駒俊明 幹事

- ・第70回記念宮日美術展賞金申請のお願いが来ています。
- ・宮崎アカデミッククラブの国際ロータリー加盟認証状伝達式のご案内。(再度)
- ・6月のレートは1\$=110となっております。

・新会員推薦通知：西川栄司様の情報をボックスに入れさせて頂きました。ご確認をお願い致します。

■ガバナー補佐



久寿米木 和夫 会員

今年度4回目の例会訪問になります。

2017～2018年度も残すところわずかとなりました。

会長、幹事を始めとする現クラブ役員の皆様におかれましては既にカウントダウンが始まり、安堵の笑顔がこぼれているところではないでしょうか？私自身も同様です。

5月27日(日)には鹿児島で地区協議会が開催され、ロータリーの現状は既に次年度へと移行しています。また、その前日の26日(土)に同じく鹿児島市内で行われた地区管理運営・連絡委員会では各分区ガバナー補佐や各部門長から今年度の状況報告が行われました。

宮崎県中部分区としては、今年度押川ガバナーより要請のあった年次寄付0クラブの解消については達成、各クラブ会員増強において純増1名との目標に対しては(5月18日時点)1クラブを除き達成と報告させていただきました。

他の分区の会員増強状況をお聞きしてみると、かなりの割合で純増1名を達成しているクラブが見受けられました。最終的には6月末日を待たなければ分かりませんが、地区全体としては今期会員増になるのではないかと思います。

また、空席となっていたガバナーデグジネイトに鹿屋西ロータリークラブの風呂井 敬(ふろい たかし)会員が候補者として推薦され承認されました。

今年度RIテーマ「ロータリー：変化をもたらす」と地区活動方針「倫理から実践に」につきましては



どれほどの成果があったかという検証は現在までできておりません。

ただ、「変化をもたらす」ということに関しては、本当にささやかな変化ではありますが、来期宮崎中央RCさんと宮崎東クラブと合同での3年未満会員の研修会（懇親会でしょうか）を行うことが決まったみたいです。

中央RC田中会長と生駒幹事のご尽力によるものと推察しますが、少しずつでも中部分区内各ロータリークラブの交流、結束が強まれば有り難いことだなと感じています。

最後になりますが、年度初めの例会初訪問時に「今期私がどれほど押川ガバナーをサポートできるかわかりませんが」と申し上げました。本当にどれほどお役に立ったかはわかりません。

ただ、こうして大過なく年度を過ごさせていただくことができましたのも、中部分区各クラブのロータリアンの皆様のお心遣いの賜物であると思います。

心より感謝申し上げます、この一年間のお礼のご挨拶とさせていただきます。ありがとうございました。

■次年度会長エレクトが決定いたしました 篠原 英介 会員



■会員増強・新設事業について 鳥山 浩 委員長



ゾーン再編について
昨年、8年ごとのゾーン編成の見直しがあり、日本は3ゾーンから2.5ゾーンになった。

◆日本チームの方針

- ・2020年度までに10万人を目指す。
- ・女性会員比率、日本はまだまだ5～6%、世界は20%以上、5年以内に少なくとも15%以上若い会員の増強を図るためクラブの柔軟性を図る。
- ・クラブの自由裁量権の拡大を最高に活用し、時代に即したクラブ運営と拡大を図る。
- ・会員維持について、地区・クラブでの入会前後の教育・セミナーを推奨する。

◆クラブの問題

クラブが直面している課題

- | | |
|--------------|-------------|
| 1. 会員の高齢化 | 2. 会員の減少 |
| 3. 会員候補者不在 | 4. 例会出席率の低下 |
| 5. 会員間の意識の違い | 6. 女性会未入会 |

高齢化、会員維持、例会運営に苦慮している研修不足からくる会員間の意識の開き

女性会員に対する根強いアレルギー

◆運営上の課題

- ・例会・委員会活動などのマンネリ化
- ・会員に対する研修不足
- ・公共イメージ、認知度の低さ
- ・ビジョン、戦略計画未着手
- ・奉仕事業の開発ができない
- ・前例主義から脱却できない
- ・活力がない
- ・若い会員のニーズに対応できない
- ・長老支配

◆ロータリーの魅力

- ・異業種交流ができる ・生涯の友人、仲間ができる
- ・自己研鑽と学習、成長の機会 ・例会が楽しい
- ・奉仕活動ができる ・ビジネスに活用できる
- ・世界の仲間とつながっている
- ・心から親睦が得られる
- ・リーダーシップを発揮できる
- ・寄付が友好活用できる

◆その他の課題

- ・柔軟性の導入の可能性はどうか？
- ・戦略計画への導入の可能性はどうか？
- ・親睦・奉仕活動は評価しているが、多様性・高潔性・リーダーシップは低調
- ・戦略委員会設置、ビジョン・戦略計画は低調

◆リーダーにお願い

- ・会員増強は会員・委員長がもっと留意すべきものの。単年度ではできない継続性を！
- ・クラブ拡大はガバナーの専管事項、ガバナーノミニ、エレクトから準備
- ・会員維持・退会防止は、入会の早い段階から様々な地区・クラブ行事への積極的な参加を促す努力。工夫が必要
- ・寄付は「第2の奉仕」地区会員の浄財が未来への大きなプレゼント

クラブ基盤の強化を図り、再度3ゾーンの復活を目指そう！

出席委員会報告 甲斐裕隆 委員長

◆5/10メイクアップ者名（敬称略）

黒木陽子、新地康宏、西橋龍博、井上真由美、平沼正二、松山春喜、湯浅敏幸、押川敏一郎、秦 喜八郎

ハッピーボックス（敬称略）

●篠原英介…強運に恵まれて50年目を迎える事ができました。

お誕生日祝い、ありがとうございます。

発行/ 宮崎中央ロータリークラブ

●事務局 〒880-0804 宮崎市宮田町10-25 宮田町ビル TEL.0985-22-6767 FAX.0985-22-0288
●例会場 〒880-8545 宮崎市山崎町浜山 シーガイアコンベンションセンター TEL.0985-21-1155(毎週木曜 12:30～13:30)
会長/田中 寿 副会長/山川 力 幹事/生駒俊明